

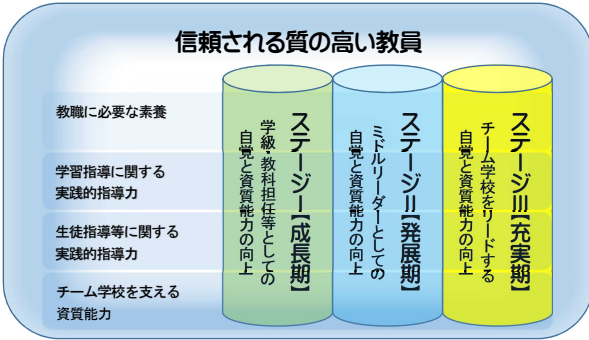
【信頼される質の高い教員の育成を目指して】

目指せ！夢チャレンジ
熱血サポーター！



千葉県のマスコットキャラクター「チーバくん」

千葉県・千葉市教員等育成指標を構成する4つの柱と3つのキャリアステージ



自ら学び続ける教員等として、キャリアステージ3段階で目指すもの

ステージⅠ【成長期】 (学級経営、担当教科指導等)	【学級・教科担任等としての自覚と資質能力の向上】 ○組織の中で、学級・教科担任としての自分の職務を理解し実践できるようにするとともに、担当分掌についても組織の一員として職務を遂行できる力量をもつ。
ステージⅡ【発展期】 (学年経営、校務分掌主任等のミドルリーダー)	【ミドルリーダーとしての自覚と資質能力の向上】 ○学級・教科担任としての職務について常に資質能力の向上に努める。 ○学校教育目標の実現を目指して、学年主任や校務分掌主任等ミドルリーダーとしての自覚をもち、連絡・調整、後輩への指導・助言等、その役割を果たす。
ステージⅢ【充実期】 (学校運営等、職員全体へ指導・助言)	【チーム学校をリードする自覚と資質能力の向上】 ○学級・教科担任としての職務について経験を生かしながら、新たな教育課題に率先して取り組むなどして、常に資質能力の向上に努める。 ○学校全体が協働して校務を遂行する上で、管理職とともにチーム学校をリードする自覚をもち、企画立案、同僚への指導・助言等、その役割を果たす。

自ら学び続ける教員等育成のための全体構想

～千葉県・千葉市公立小学校等の教員等としての資質能力の向上に向けて～

第1段階 目標、課題の明確化

千葉県・千葉市教員等育成指標

- 養成・採用・研修の全体像
- ※特に研修については、キャリアステージに応じた役割や、全てのキャリアステージを貫く「目指す姿」や「身に付けるべき資質能力」を示す。

自分の仕事や立場に合わせた
目標・課題を、指標に基づいて
しっかり自分のものにしよう！

第2段階 目標、課題にあった研修の選択・受講

千葉県教職員研修体系、千葉市教職員研修体系

※今後10年を見越した計画

- 研修の目的
- 4つの柱に対応するキャリアステージごとの目標
- 研修体系に記載された「4つの柱に対応するキャリアステージごとの目標」から、各ステージにおける「目指す姿」や「身に付けるべき資質能力」を確認し、必要な研修を見つける。
- 研修の全体像

【研修体系の具体化】

- 単年度で見直す研修事業計画
- ・千葉県公立学校教職員研修事業総合計画
- ※千葉市：同様の単年度計画で研修を実施

自分の目標、課題に合わせて、
研修を選択、受講！
学びつつ実践、実践して学ぶ！

第3段階 研修履歴の確認、新たな問題意識

研修履歴システムの活用

- 教員自身が資質向上のため、意欲をもって学び続けることができるよう、いつでも研修履歴を振り返り、必要な研修を受けられる環境づくり

研修履歴を振り返り、
新たな課題意識をもって、
次のステップへ！